

世界や日本で起こっている

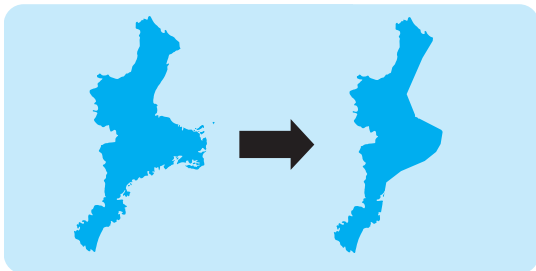
気候変動の影響を調べてみよう！

北極海の氷が減っている？

最近の調査で、北極の海（北極海）を覆う氷が太平洋側で大きく減っていることがわかってきました。氷が減ってきたことで太平洋の水の流れが変わって海水の温度が上昇します。それが日本列島の気候にも影響を与えているようです。

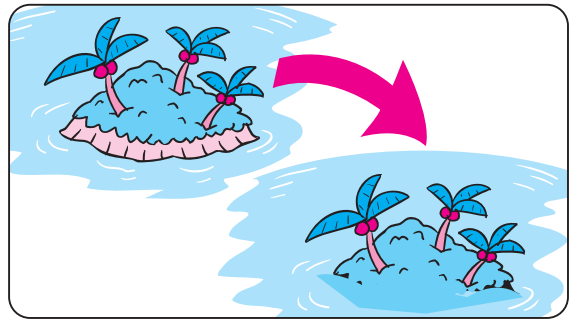


地球温暖化で三重県地図はこうなるかも？



海に沈んでしまう島？

地球温暖化の影響で、海の水面が上がってきています。1900年から100年間で、12センチから22センチも上がりました。海面の高さギリギリのところに住んでいる人たちの家へは、やがて、水が流れ込んできても不思議じゃないですね。太平洋の小さな島では、海岸線の砂が流出し始めているところがあります。もしかしたら島が無くなっちゃうかも。でも、こういうことって世界のどこで起こってもおかしくないんですよ。



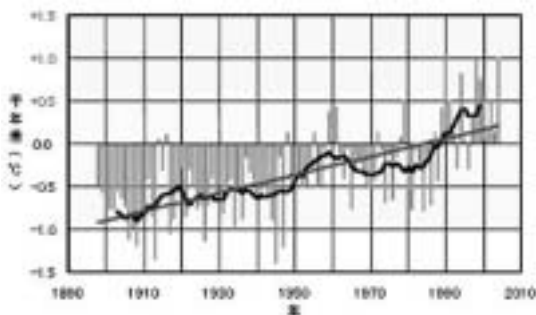
地球温暖化で将来どうなるの？

●海の水の高さ

2100年までに、今よりさらに18センチから59センチあがるとされています。

●雨の量

国立環境研究所の研究によると、21世紀の終りの降水量は今よりも1割ほど増えると予測されています。雨の量が増えると、土砂崩れなどの災害や、農業などに影響がでます。



日本の年平均地上気温の年差の経年変化（1898～2004年）
気象庁：異常気象レポート2005から